

# 文学部人間学科 専門科目〈1年次入学生〉

## 履修方法

S…スクーリング学修  
T…レポートと科目試験による学修  
F…SかTどちらの履修方法でもよい

●スクーリング欄の表記は以下の通りです(2024年度予定)  
A:夏期スクーリング(対面)で開講  
B:春期・秋期スクーリング(リアルタイム)で開講  
C:オンデマンドスクーリングで開講

[表7]

系列 必修・選択	授業科目名	単位	配当 年次	履修 方法	スクーリング	履修モデル				
						日本語	哲学 歴史	表現 文化	社会学	
イントロダクトリー(入門)	必修2単位	人間学	2	1	S	AB	○	○	○	○
	選択 4単位以上	異文化コミュニケーション入門	2	1	S	AB	○			
		哲学・思想への招待	2	1	S	AB		○		
		世界文学への招待	2	1	S	AB			○	
		表現文化論入門	2	1	S	AB	○		○	
		歴史学への招待	2	1	S	AB		○		○
		現代社会研究への招待	2	1	S	AB				○
ベーシック(基礎)	選択 22単位以上	日本語教育概論	4	1	S	AB	○			
		日本語学概論I	2	1	T		○		○	
		日本語学概論II	2	1	T		○		○	
		言語コミュニケーション論	2	2	T		○		○	
		対照言語学	2	2	S	AB	○			
		日本語音声学	2	2	S	AB	○			
		言語学概論	4	2	F	AB	○			
		日本文学概論	2	1	S	AB	○		○	
		日本古代・中世史概説	2	2	T		○		○	
		仏教思想概論	2	1	T			○	○	
		西洋哲学史I	2	1	S	ABC		○		
		哲学概論	2	1	S	AB		○		
		歴史学概論	2	1	S	AB		○	○	
		比較文化史概論	2	1	T		○		○	
		考古学概論	2	1	T			○		
		倫理学概論	2	2	T			○		○
		日本思想史I	2	2	S	AB		○	○	
		西洋史概説	2	2	S	AB		○		
		東洋史概説	2	2	S	AB		○		
		日本近世・近現代史概説	2	2	T		○		○	
		文学研究法入門	2	1	S	AB			○	
		ロシア文学入門	2	1	S	AB			○	
		比較文化	2	1	S	ABC			○	○
		イギリス文学史	2	2	T			○	○	
		アメリカ文学史	2	2	T			○	○	
		演劇入門	2	2	S	AB			○	○
		ロシアの歴史と文化	2	2	S	AB			○	○
		東欧の歴史と文化	2	2	T			○	○	○
		映画論	2	2	S	AB			○	
		中国文学	2	2	S	AB	○		○	
		社会福祉論	2	1	T					○
		現代ロシア概論	2	1	T					○
		国際関係論	2	1	T			○		○
		社会調査の基礎*1	2	1	T					○
		社会学概論	2	1	S	AB				○
		文化人類学	2	1	T			○		○
		現代中国概論	2	2	T					○
		中央アジア論	2	2	T					○
		社会学史概説	2	2	S	AB				○
		家族の社会学	2	2	S	AB				○
地域と都市の社会学	2	2	S	AB				○		
宗教社会学	2	2	T				○	○		
児童福祉論*2	2	2	T					○		

(次ページに続く)

### 【注意】

- \*1 「社会調査の基礎」と共通科目「社会学入門B」は重複履修不可です。
  - \*2 教育学部教育学科生は文学部開講の「児童福祉論」を他学部他学科聴講できません。教育学部の専門科目で履修してください。
- ※文学部専門科目の「人間学」「日本語教材研究I・II」「日本語教授法演習I・II」「卒業研究」は他学部他学科聴講ができません。  
※入学後、教育内容の充実のため、カリキュラムを変更する場合があります。

[表7] (続き)

系列 必修・選択	授業科目名	単位	配当 年次	履修 方法	スクーリング	履修モデル			
						日本語	哲学 歴史	表現 文化	社会学
アド ヴァ ンス ト (発 展)	社会言語学	2	2	T		○			
	現代日本語文法I	2	2	S	ABC	○			
	現代日本語文法II	4	2	T		○			
	日本語教材研究I*3	2	3	S	AB	○			
	日本語教材研究II*3	2	3	S	AB	○			
	日本語教授法I	2	2	T		○			
	日本語教授法II	2	2	S	AB	○			
	日本語の表現	2	2	S	AB	○		○	
	日本語の語彙・表記	2	2	T		○			
	年少者日本語教育	2	3	S	AB	○			
	多言語社会と言語政策	2	3	F	AB	○			
	言語習得理論	4	3	F	AB	○			
	日本語教授法演習I*3	2	4	S	AB	○			
	日本語教授法演習II*3	2	4	S	AB	○			
	西洋哲学史II	2	2	T			○		
	論理学	2	2	S	AB		○		
	科学哲学	2	2	T			○		
	宗教学	2	2	T			○		
	言語哲学	2	2	T			○		
	東洋思想史	2	2	T			○		
	日本思想史II	2	2	S	AB	○	○		
	中央ユーラシア史	2	3	S	AB		○		○
	民俗学	2	3	S	AB	○	○		○
	西洋文化史	2	3	S	AB		○		
	東洋文化史	2	3	T			○	○	
	古文書学	2	3	S	AB	○	○		
	日本古典文学作家作品論	2	2	S	AB	○		○	
	日本近代文学作家作品論	2	2	S	AB	○		○	
	漢文学特講I	2	2	S	AB	○	○	○	
	漢文学特講II	2	2	T		○	○	○	
	英米児童文学研究	2	3	S	AB			○	
	ロシア文学	2	3	T				○	
	日本文学史	2	2	S	AB	○	○	○	
	中東文化論	2	3	S	AB				○
	ジャーナリズムの社会学	2	2	T					○
	中国の政治	2	2	T					○
	中国の経済	2	2	T					○
	メディア論	2	2	T				○	○
	歴史の社会学	2	2	S	AB		○		○
	ジェンダーの社会学	2	2	T				○	○
	現代宗教の社会学	2	2	T			○		○
	平和学	2	3	S	AB				○
	人間の安全保障	2	3	S	AB				○
国際社会論	2	3	T					○	
卒業研究I*4	1	3	S	B	○	○	○	○	
卒業研究II(異文化コミュニケーション日本語)*4	3	4	S	A	○				
卒業研究II(哲学・歴史学)*4	3	4	S	A		○			
卒業研究II(表現文化)*4	3	4	S	A			○		
卒業研究II(社会学)*4	3	4	S	A				○	

【注意】

\*3 「日本語教材研究I」「日本語教材研究II」「日本語教授法演習I」「日本語教授法演習II」はそれぞれ受講条件があります。詳細は入学後に送付される『履修登録の手引き』をご確認ください。

\*4 「卒業研究」は、履修・受講条件があります。詳細は、入学後に送付される『履修登録の手引き』をご確認ください。

# 文学部人間学科 専門科目〈3年次編入学生〉

## 履修方法

S…スクーリング学修  
T…レポートと科目試験による学修  
F…SかTどちらの履修方法でもよい

●スクーリング欄の表記は以下の通りです(2024年度予定)  
A: 夏期スクーリング(対面)で開講  
B: 春期・秋期スクーリング(リアルタイム)で開講  
C: オンデマンドスクーリングで開講

[表8]

系列 必修・選択	メジャー	科目名	単位	配当 年次	履修 方法	スクーリング	履修モデル				
							異文化コミュニケーション (日本語)	哲学・ 歴史学	表現 文化	社会学	
イントロダクトリー(入門)	必修科目2単位	—	人間学	2	1	S	AB	○	○	○	○
	選択科目 4単位以上	日本語	異文化コミュニケーション入門	2	1	S	AB	○			
		哲学・ 歴史学	哲学・思想への招待	2	1	S	AB		○		
			歴史学への招待	2	1	S	AB		○	○	○
		表現文化	世界文学への招待	2	1	S	AB			○	
			表現文化論入門	2	1	S	AB	○		○	
		社会学	現代社会研究への招待	2	1	S	AB				○
ベーシック(基礎)	日本語	日本語教育概論	4	1	S	AB	○				
		日本語学概論I	2	1	T		○				
		日本語学概論II	2	1	T		○				
		日本語コミュニケーション論	2	2	T		○				
		対照言語学	2	2	S	AB	○				
		日本語音声学	2	2	S	AB	○				
		言語学概論	4	2	F	AB	○				
		日本語/表現文化	日本文学概論	2	1	S	AB	○		○	
		日本語/哲学・歴史学	日本古代・中世史概説	2	2	T		○		○	
			仏教思想概論	2	1	T			○		
			西洋哲学史I	2	1	S	ABC		○		
			哲学概論	2	1	S	AB		○		
			歴史学概論	2	1	S	AB		○	○	
			比較文化史概論	2	1	T			○	○	
			考古学概論	2	1	T			○		
			倫理学概論	2	2	T			○		○
			日本思想史I	2	2	S	AB		○		
			西洋史概説I	2	2	S	AB		○		
			西洋史概説II	2	2	S	AB		○		
	哲学・ 歴史学	東洋史概説I	2	2	T			○			
		東洋史概説II	2	2	T			○			
		文学研究法入門I	2	1	S	AB			○		
		文学研究法入門II	2	1	T				○		
		ロシア文学入門	2	1	S	AB			○		
		比較文化I	2	1	S	ABC			○	○	
		比較文化II	2	1	T				○		
		イギリス古典文学史	2	2	T				○		
		イギリス近代文学史	2	2	T				○		
		アメリカ文学史	2	2	T				○		
		演劇入門	2	2	S	AB			○	○	
		ロシアの歴史と文化	2	2	S	AB			○		
		東欧の歴史と文化	2	2	T				○		
		映画論	2	2	S	AB			○		
		日本文学史	2	2	S	AB			○		
		中国文学I	2	2	S	AB			○		
		中国文学II	2	2	T				○		
		表現文化	社会福祉論	2	1	T					○
	現代ロシア概論		2	1	T					○	
	国際関係論		2	1	T					○	
	社会調査の基礎*1		2	1	T					○	
	社会学概論		2	1	S	AB				○	
	文化人類学		2	1	T					○	
	現代中国概論		2	2	T					○	
	中央アジア論		2	2	T					○	
	社会学史概説		2	2	S	AB				○	
	家族の社会学		2	2	S	AB				○	
	地域と都市の社会学		2	2	S	AB				○	
	ジャーナリズムの社会学		2	2	T					○	
	社会学	宗教社会学	2	2	T					○	
		児童福祉論*2	2	2	T					○	

[注意]

- \*1 「社会調査の基礎」と共通科目「社会学II」は、重複履修不可です。
- \*2 教育学部教育学科生は、文学部開講の「児童福祉論」を他学部他学科聴講できません。教育学部の専門科目で履修してください。
- ※文学部専門科目の「人間学」「日本語教材研究I・II」「日本語教授法演習」「日本語教育実習」「卒業研究」は他学部他学科聴講ができません。
- ※3年次編入の場合、配当年次1、2の科目も含めて履修してください。
- ※入学後、教育内容の充実等のため、カリキュラムを変更する場合があります。

(次ページに続く)

[表8] (続き)

系列 必修・選択	メジャー	科目名	単位	配当 年次	履修 方法	スクーリング	履修モデル				
							異文化コミュニケーション (日本語)	哲学・ 歴史学	表現 文化	社会学	
アド ヴァ ン ス ト ( 発 展)	日本語	社会言語学	2	2	T		○				
		日本語文法I	2	2	S	ABC	○				
		日本語文法II	4	2	T		○				
		日本語教材研究I*3	2	3	S	AB	○				
		日本語教材研究II*3	2	3	S	AB	○				
		日本語教授法I	2	2	T		○				
		日本語教授法II	2	2	S	AB	○				
		日本語の表現	2	2	S	AB	○				
		日本語の語彙・表記	2	2	T		○				
		日本語教育学特講A	2	3	S	AB	○				
		日本語教育学特講B	2	3	T		○				
		日本語教育学特講C	2	3	F	AB					
		言語習得理論	4	3	F	AB	○				
		日本語教授法演習*3	2	4	S	AB	○				
		日本語教育実習*3	2	4	S	AB	○				
	哲学・ 歴史学	西洋哲学史II	2	2	T			○			
		論理学	2	2	S	AB		○			
		科学哲学	2	2	T			○			
		宗教学	2	2	T			○			
		言語哲学	2	2	T			○			
		東洋思想史	2	2	T			○			
		日本思想史II	2	2	S	AB		○			
		中央ユーラシア史	2	3	S	AB		○			
		民俗学	2	3	S	AB		○		○	
		西洋文化史	2	3	S	AB		○			
		東洋文化史	2	3	T			○			
		古文書学	2	3	S	AB		○			
		日本近世・近現代史概説	2	2	T			○			
		表現文化	日本古典文学作家作品論	2	2	S	AB			○	
			日本近代文学作家作品論	2	2	S	AB			○	
	漢文学特講I		2	2	S	AB			○		
	漢文学特講II		2	2	T				○		
	英米児童文学研究		2	3	S	AB			○		
	ロシア文学		2	3	T				○		
	中東文化論I		2	3	S	AB			○		
	中東文化論II		2	3	T				○		
	社会学		中国の政治	2	2	T					○
			中国の経済	2	2	T					○
		メディアと社会心理	2	2	T					○	
		歴史の社会学	2	2	S	AB				○	
		ジェンダーの社会学	2	2	T					○	
		現代宗教の社会学	2	2	T					○	
		平和学	2	3	S	AB				○	
		人間の安全保障	2	3	S	AB				○	
	選択必修科目 4単位以上*4	全メジャー	卒業研究AI	1	3	S	B				
		日本語	卒業研究AII (異文化コミュニケーション日本語)	3	4	S	A				
			卒業研究B (異文化コミュニケーション日本語)	4	4	T		○			
		哲学・歴史学	卒業研究AII(哲学・歴史学)	3	4	S	A				
			卒業研究B(哲学・歴史学)	4	4	T			○		
		表現文化	卒業研究AII(表現文化)	3	4	S	A				
卒業研究B(表現文化)			4	4	T				○		
社会学		卒業研究AII(社会学)	3	4	S	A					
		卒業研究B(社会学)	4	4	T					○	

【注意】

\*3 「日本語教材研究I・II」「日本語教授法演習」「日本語教育実習」は履修条件があります。詳細は入学後送付される『履修登録の手引き』をご確認ください。

\*4 「卒業研究」は、履修条件があります。詳細は入学後送付される『履修登録の手引き』をご確認ください。

# 文学部カリキュラムの特徴

- ①「人間学」(必修科目)を基礎として、文学、哲学、思想、歴史、社会、文化など文学部ならではの幅広い教養科目を学びます。
- ②「イントロダクトリー(入門)」「ベーシック(基礎)」「アドヴァンスト(発展)」とレベル分けされた専門科目を学ぶことで、より高度な知識・技法が身につきます。
- ③文学部では、「異文化コミュニケーション(日本語)」「哲学・歴史学」「表現文化」「社会学」の4メジャーが設定されています。メジャーとは、「主に学ぶ学問領域」のことをいいます。希望するメジャー科目を履修し、自身の考えを論理的に説明する力、創造的な考えを発信する表現力を主体的な学びから培います。また、履修モデルを選択することにより、希望するメジャー科目を優先して履修することができます。希望するメジャー科目について、以下の要件を満たして卒業すると、卒業後に修了したメジャー名・マイナー名が成績証明書に記載されます。

科目分野	メジャー・マイナー要件		1年次入学		3年次編入学	
	メジャー要件	マイナー要件	メジャー要件	マイナー要件	メジャー要件	マイナー要件
イントロダクトリー	2単位	2単位	2単位	2単位	2単位	2単位
ベーシック	10単位	10単位	10単位	10単位	10単位	10単位
アドヴァンスト(選択)	18単位	12単位	14単位	12単位	14単位	12単位
アドヴァンスト(選択必修)	—	—	4単位	—	4単位	—
	30単位	24単位	30単位	24単位	30単位	24単位

※メジャー、マイナー要件を満たしていない場合でも、卒業要件を満たしていれば卒業は可能です。

※表中のイントロダクトリー2単位は「人間学」を除きます。

## 文学部卒業研究について

文学部に3年次編入学される方は、卒業要件として、「卒業研究AI・AII」もしくは「卒業研究B」のいずれかの修得が必要です。卒業論文の作成を希望される方は「卒業研究AI・AII」を、希望されない場合は「卒業研究B」を選択してください。

※1年次入学の方は「卒業研究I・II」は選択科目のため、修得は必須ではありません。選択科目として履修することができます。

### ○卒業研究I・II(1年次入学)、卒業研究AI・AII(3年次編入学)

卒業研究、卒業研究Aでは、担当教員の指導のもと、自身で卒業論文のテーマ(希望するメジャーに関連した内容)を決定し、研究・調査を行い、卒業論文(12,000字以上)を作成します。

3年次の「卒業研究I」「卒業研究AI」(秋期スクーリング)を受講後、修得単位数、GPA(成績評価)、卒業論文計画書などをもとに審査を行い、「卒業研究II」「卒業研究AII」の履修者を決定します。審査に合格された方のみ、卒業論文の作成を開始し、4年次の「卒業研究II」「卒業研究AII」(夏期スクーリング)を受講します。そして、教員との面談指導(オンライン)などを経て、論文提出、面接試問(オンライン)を行った後、卒業論文の合否判定があり、合格であれば単位修得となります。

### ○卒業研究B(3年次編入学のみ)

卒業研究Bでは、該当のメジャーの総合的科目として予め決められているレポート課題に従って、レポート4通(1通2,000~3,000字)を作成し、提出します。また、レポート4通の提出後に科目試験を受験します。これらの「レポート4通」および「科目試験」の合格で単位修得となります。卒業研究Bには、履修審査はなく、履修条件(修得単位数)を充たせば、履修することができます。

なお、履修条件などの詳細は、入学後に配布される『履修登録の手引き』を必ずご確認ください。特に3年次編入学を希望される方は、入学の次年度に「卒業研究AII」もしくは「卒業研究B」を履修するため、入学年度の履修登録が重要になります。履修条件をよく確認してください。